

健康体育学科

身体を動かすことは楽しい。その感覚を、もっと多くの人に感じて欲しい。
これが、人を教え、導く者を目指す私たちの原点です。

身体を動かすことに不安を感じている人や、上手くできない時の悔しさ、失敗したときの悲しみを共有する。
どうしたら乗り越えられるのか、どうしたら成功するのかを、共に探し、育っていく。

その先に、「出来る」喜びを共に感じたい。今回は、そんな私たちの心を込めた企画を用意しました。
笑顔とエネルギーに溢れる私たちと共に、ここでしか体験できないステキな思い出を一緒につくりましょう!

初等教育学科

私たち、初等教育学科は、将来、小学校の先生になるという目標のもと、日々努力を続けています。
今回の共育フェスティバルでは、子どもたちと私たちの気持ちが一緒に響き合える企画を考えました。
子どもたちがそれぞれ持つ、いい個性をたくさん発見し、その個性や可能性を最大限に意識しながら、
このフェスティバルに関わることができればと思っています。

ぜひ、私たちと一緒に楽しい時間を一緒に過ごしましょう!

子ども支援学科

子どもたちは「あそび」の中でたくさんのことを吸収しています。
楽しい、できた、という嬉しい体験はもちろん、悔しい、難しい、という経験もあります。
そんな中で私たちが目指す「先生」は子どもたちの気持ちに寄り添って必要な支援を行っていきます。

共育フェスティバルでは、子どもたち、保護者の方、そして学生がより一体となって、
たまプラーザキャンパスが皆様の笑顔で溢れるよう、
学生一同、普段の学びの成果を活かしていこうと思います。楽しい一日をみんなで過ごしましょう。

人間開発学部

「小さきは小さきままに 折れたるは折れたるままに コスモスの花咲く」。これは百歳を超えてなお障害児教育のために奔走した、しいのみ学園長昇地三郎氏の短歌です。人間開発学部にも「教育の前に人間開発在り」の教育理念の下、たくさんの個性豊かなコスモスが育っています。ここで言う個性とは、「他との違い(多様性)」という意味ではありません。「連帯の中で輝く自分の『よさ』に向かって一生懸命(主体性)」という、個性本来の意味です。たくさんのコスモスが、秋空に向かって精一杯、花びらを開いて欲しいと願います。地域と共に育つ「共育」に向けて頑張る学生たちに、是非とも励ましのエールを贈って下さい。

人間開発学部長
新富康央

もっと日本を。もっと世界へ。

國學院大學

文学部・神道文化学部・法学部・経済学部・人間開発学部

協力／株式会社VM(ビタミンママ)

学びと遊びのコミュニティキャンパス
國學院大學 人間開発学部

第8回 **2016 10.30日 10:00~16:00**

共育フェスティバル

テーマ **共育・響命・笑顔**

入場・参加無料!!

笑顔と発見の宝箱!
みんなで遊ぼう!
楽しいよ～♪

もっと日本を。もっと世界へ。

國學院大學